



2023春闘シリーズ①

労働組合の力で春闘勝利を実現しよう！

昨年記録的な円安やロシアによるウクライナ侵攻などにより物価が上昇しました。報道では物価上昇に対して賃上げに前向きな発言を多くの経営者が表明しています。**物価上昇に対して賃金が伴わなければ事実上の賃下げとなります。**政府も賃上げ実施について要請していますが、賃上げ交渉は労働者と経営側が行うものであり、労働者の代表は労働組合です。

東日本ユニオンに結集して労働組合の力で賃上げを実現しましょう！

2年前の昇給係数2とされたことを忘れない！

2020春闘ではコロナ禍による経営悪化を理由に会社発足以降初めて定期昇給を半分にする回答を会社は実施しました。**退職者と入社する社員数が変わらなければ満額定期昇給を実施しても人件費は変わりません。**この時昇給係数2とされた社員にとって失われた昇給分は退職金にまで影響しています。私たちは決してこの事実を忘れることはありません！

世間相場は賃上げムードだ！逆の突出感を出すな！

報道では多くの企業が賃上げに前向きな姿勢を示している一方でJR東日本は業績が回復していないことから慎重に判断するとインタビューに答えています。これまでの期末手当交渉などで経営側は世間相場と突出感を出す支給は出来ないと主張してきました。今の世間相場に対してJR東日本の姿勢はどうか？逆方向に突出感を出していないのか？

東日本ユニオンに加入して賃上げを実現しよう！